

夏期講習・夏期学習合宿・補習などに参加するときの心構え

開倫塾

塾長 林 明夫

1. おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。

高校野球は今真っ盛りです。選手の皆さんにはどの試合でもよいプレーを見せていただき、ありがとうございます。また、中学校や高校、特に中学校ではほとんどの競技で地区大会が終わりつつあり、県大会の準備をしている方も多いと思います。県大会に出場する方はよく頑張ったと思います。地区大会で惜しくも敗れてしまった方は、よく頑張ったということで自分たちのプレー・今までの練習を褒めてあげてください。自分を褒める・自分のチームを褒めることも大事だと思うからです。

スポーツは上には上があり、地区大会の次は県大会、県大会の次は関東大会、関東大会の次は全国大会、全国大会の次は高校生であればインターハイやアジア大会などがあります。その代表の中にはオリンピックに出られる方もいます。また、上には上がいるということで、たとえオリンピックの金メダリストであっても、次のオリンピックで金メダルが取れるとは限りません。このような状況でも、みんなで励まし合い、自分自身を叱咤激励しながらよいプレーをし、よい成果を上げる。これがスポーツの醍醐味だと思います。スポーツをしている皆さんは、スポーツを通してよい人生を歩んでいると思いますので、本当に素晴らしいです。

2. さて、多くの学習塾や予備校ではそろそろ夏期講習が始まり、熱心な学校では夏期合宿で勉強をしたり、学校で補習をしたりしてくれるところもたくさんあります。そこで今日は、夏休みの講習、勉強合宿、補習にどのような心構えで参加したらよいかについてお話をさせていただきますので、参考にしてください。

3. 特に受験生はこれらに参加することが多いと思います。私が受験生の方々にお願いしたい1つ目は、自分は受験生であるという自覚を1日も早く持つことです。皆さんは、来年の4月に新しい学校に進学します。その希望校へ合格を果たすためには、自分は受験生であるという自覚を持って学ぶことが大事です。自覚を持つと、どのようにして勉強時間を長くしたらよいか・どのようにしたら勉強の仕方が効果の上がるものになるかなどの工夫が生まれます。その上、勉強時間を長くすること・勉強の仕方を工夫することが苦にならなくなります。まして、自覚があればあるほど、このままでは間に合わないということがわかってきますので、学習に熱が入ります。ですから、自覚を持って勉強していただければと思います。

4. お願いしたい2つ目は、講習会や合宿で配られるテキストをできるだけしっかりと予習をすることです。予習をするときは、テキストを1章ずつ1行ずつじっくりと読み込み、そこに書いてある

ことはどのようなことかをよく理解する努力をしてください。

理解の一番の妨げになるのは、意味のよくわからない言葉です。それは、いくら考えてもわかりません。そこで、テキストの中に意味のよくわからない言葉が出てきたら「気持ちが悪い」と思い、辞書を引いて調べてください。辞書は、言葉の意味が書いてある国語辞典、漢字の意味が書いてある漢字(和)辞典、古い言葉の意味が書いてある古語辞典、英語の意味が日本語で書いてある英和辞典を用意してください。また、少し英語の勉強が進んでいる方は、英語で英語の意味が書いてある英英辞典を用意してください。それらをいつも身近において、繰り返し繰り返し引いていただければと思います。成績がよい方ほど辞書がぼろぼろになると記憶しています。

5. お願いしたい3つ目は、ノートを必ず取ることです。聞いていて大切なところは、ノートを取って記録していきましょう。
6. 4つ目は、復習をすることです。授業が終わったらその日のうちに、テキストやノートなどをもう1回読んでみる。できれば声を出して読んでみる。これを音読と言いますが、こうするうちに中身がわかってきます。大切なことを記憶することもできます。ですから、すらすらとよく読めるようになるまで声を出して読むことをお勧めします。
7. 5つ目は、その日に学習した問題や計算をもう一度やってみることです。よくできた問題もよくできなかった問題も、できれば2回か3回やってみる。すると、問題を見た瞬間に答えが出てくるまでになります。そうしたらしめたもので、成績は必ず上がります。そのくらいになるまで、その日のテキストに出ている問題や計算を繰り返し繰り返しノートにやってみることをお勧めします。
8. 今までお話をしてきた勉強の仕方は、私が塾長を務める開倫塾という学習塾で36年ぐらい前からやっています。その前には予備校と学習塾の講師や家庭教師を何年間かやっていますので、40年近く教育関係の仕事に携わってきた結論です。よく覚えていただければと思います。

成績の素晴らしい方々に、どんなふうに勉強をしましたかと聞くと、必ず予習をしましたと答えます。予習は何をしましたかと聞くと、辞書を引きました。授業中は何をしましたかと聞くと、ノートを取りました。復習は何をしましたかと聞くと、その日にやった問題をもう1回やったり、音読をしたりしました。多くの方々からこのような答えが返ってきます。これらのこともお伝えさせていただきます。
9. 最後になりますが、試験にはマーク式と記述式があります。記述式の場合は答えが文字で書けないと困りますので、書き取り練習も大切です。大切な言葉は書く練習をする、英語の場合はスペリングを繰り返し繰り返し書いて身体で覚えることも大切です。書き取り練習も音読練習と合わせてやっていただきたいと思います。
10. 今日の「開倫塾の時間」では、学習塾・予備校・学校の夏期講習、夏期学習合宿、補習等に参加される場合に気をつけたほうがよいことをお話させていただきました。是非参考にさせていただければと思います。